

アオハる ～青春～

2020年2月21日発行

3年生が自宅学習に入り、現2年生は実質的に最上級学年となりました。先日、臨時の学年集会を行い2年生共通の問題である「自分本位の生活」について話をしました。教室内のゴミの始末、正しい服装頭髪、TPOをわきまえない言動など、もうすぐ3年生として学校生活をリードしなくてはならない立場として、不適切な者が少なからず存在していることを伝えました。

個人の力を伸ばすことも大切ですが、学校は集団生活から社会性を養う場でもあります。

進路を考えるとということは、自分のこれからの生き方を考えるということです。学校生活をきちんとできていない者は、正しい進路を考えられるはずもないと考えます。

三者面談がスタートしているクラスもありますが、進路の話と併せて学校生活の状況についてもクラスの担任と確認して頂きたいと思います。

学年末考査

3月3日（火）から2年生最後の、学年末考査が行われます。

2年生までの成績を上げられる最後のチャンスです。あと少しの努力で、もしかすると、進路を思うように進めることができる可能性が広がることも十分にあり得ます。

新3年生としてのスタートがスムーズに切れるよう、今の時期を大切に、積極的に過ごしてみてください。まずはテストまで残りの10日ほどは、今までの勉強法にさらなる工夫を加えて、ぜひ成績アップを果たせるように勉強を行ってください。

今後の予定

2月 29日（土）	●卒業式予行・表彰式
3月 1日（日）	●卒業式
2日（月）	●代休
3日（火）	●学年末考査（6日（金）まで）
9日（月）	●就職講演会
19日（木）	●終業式
23日（月）	●学年末休業（～4月）

職業体験を終えて

今回職業体験をした人たちの日誌から見えてきた感想によると。

①イメージと実際は違う

普段見慣れた仕事でも、人知れず工夫をしていたり、苦労があったり……。仕事のプロほど、そういう苦労を表面に出さず、私たちの生活を支えてくださっているのかもしれない。

②コミュニケーション力の重要さ

自分が気付いたことは、しっかり言葉にして伝えるべきもの。「わかってくれるだろう」、「きっと知っているよね」は禁物です。思っていること、知っていることはしっかり言葉にしなければならぬよね。そんな当たり前ができて褒められてきた人がいました。

③挨拶をすることの意味

朝の元気な挨拶に始まり、帰りの心をこめた挨拶に終わる。

学校生活ではつい疎かにしてしまいがちな挨拶が、実は職場でも重要だったことを実感して来たようです……。爽快な挨拶は、自分も相手も気持ちがいいもの。しかし、一朝一夕には出来ないからこそ、普段から気をつけて実践してみる必要があるのかもしれない。

+α 時間厳守が重要だということ

暖冬のこの冬ですが、職業体験中の期間に雪が積もりました。その日、自転車で体験場所に向かうために早めに自宅を出発し、早めに着いた人たちがいました。その心掛けが素晴らしいと受け入れ先からお褒めの言葉をいただきました。出勤の時間はもちろんのこと、それだけではなく、任された仕事を仕上げる時間、移動の時間など、気をつけるべき「時間」が、仕事をしていく中にはあるということ、体験を通して学んできた人が相当いたようでした。

アオハる 作文（職業体験）

あこがれの職業に オレは就職できるように はやめの対策を取ると決めた 古関 悠人

あたらしい経験（職場体験）は おとなへのステップ。
晴れて社会人となる日を目指して がんばるぞ 高野 洋祐

あいさつ お礼 ハキハキと。
ルールを守った行動が大切と 改めて思った職場体験 斎藤 千種